

第3回 Ethics Across the Curriculum ワークショップ

プログラム

期間： 平成 19 年 8 月 20 日（月）～8 月 22 日（水） 2 泊 3 日

場所： 金沢工業大学ライブラリーセンターおよび 7 号館 / 金沢国際ホテル

研修の目的：

- 1) 技術者倫理教育の手法、特に、マイクロ・インサージョンおよびケース・メソッドについて理解する。
- 2) 教育目標に適したマイクロ・インサージョン事例およびミニ・ケースを作成できる。
- 3) 技術者倫理教育のアウトカムズの測定・評価手法について基礎的な知識を獲得する。
- 4) 技術者倫理教育の良好事例（グッドプラクティス）について基本的知識を得る。
- 5) 教育課程全体を通じて行う倫理教育（ethics across the curriculum：EAC）について理解する。

プログラム

（会場および時間は変更になることもありますのでご注意ください。）

平成 19 年 8 月 20 日（月） 第 1 日目

- 14:30 受付開始（場所：ライブラリーセンター / 酒井メモリアルホール）
- 15:30 開会（司会：栃内文彦）（会場：酒井メモリアルホール）
- 15:35 開会の挨拶（佐藤恵一教務部長 / 科学技術者倫理教育タスクフォース委員会委員長）
- 15:45 関係者および参加者の自己紹介およびグループ分け（司会：西村秀雄）
- 16:00 ワークショップの概要説明（札野 順）
- 16:10 技術者倫理教育概論および日本における技術者倫理教育の現状（札野 順）
- 17:00 技術者倫理の教育手法 - 金沢工大を例に - （金光秀和）
（会場：7 号館 201 号室）
- 17:30 グループ討議（8 名程度のグループに分かれて、マイクロ・インサージョン事例およびミニ・ケースに関する検討）
（会場：7 号館 201、301、302、303 号室）
 - ・ 各自の用意したマイクロ・インサージョン事例の紹介
 - ・ 各自の用意したミニ・ケースの紹介
- 19:00 夕食（会場：バルカン横バーベキューガーデン）
- 21:00 解散
- 21:10 大学から国際ホテルへのバス出発

平成 19 年 8 月 21 日（火） 第 2 日目

- 9:00 教育手法としてのケース・メソッド 1：事例を使った討議（本田康二郎）

- ・ 「ギルベイン・ゴールド」の視聴およびグループ討議
(会場：7号館 201号室)
- 10:00 倫理的意思決定の方法に関する解説(金光秀和)
(会場：7号館 201号室)
- 11:00 技術者倫理教育の測定・評価手法(本田康二郎)
(会場：7号館 201号室)
- 12:00 昼食(セレス)
- 13:00 教育手法としてのケース・メソッド2:(岡部幸徳)
(会場：7号館 201号室)
 - ・ ケース・メソッドに関する演習・考察(および質疑応答)
- 14:30 e-learning システム Agora の解説(栃内 文彦)
(会場：7号館 201号室)
- 15:30 EAC の良好事例：教育課程を通じて(あるいは会社全体で)倫理教育を行う方法
(西村秀雄)(会場：7号館 201号室)
 - ・ 「Micro-insertion」手法の解説と実例 - 典型的な(専門科目の)演習課題の中に、
いかにして倫理的な論点を見いだすか
 - ・ 実例の紹介(栃内文彦)
- 16:30 グループ討議 : グループに分かれて第1日目の作業を継続
(会場：7号館 201、301、302、303号室)
- 18:30 大学発(国際ホテルへ移動)
- 19:00 夕食会(国際ホテル)

平成19年8月22日(水) 第3日目

- 9:00 技術者倫理と企業倫理プログラム(大場恭子)
 - ・ 良好事例(グッドプラクティス)紹介
 - ・ 企業倫理プログラムモデルの紹介
 (会場：7号館 201号室)
- 10:00 グループ討議
(グループとしてのマイクロ・インサージョン事例およびミニケースの作成と発表の最終準備)(会場：7号館 201、301、302、303号室)
- 11:00 発表1(グループとしてのマイクロ・インサージョン事例の紹介)
(会場：7号館 201号室)
- 12:00 昼食(お弁当)
- 13:00 発表2(グループとしてのミニ・ケースの紹介)(会場：7号館 201号室)
- 13:30 講評およびまとめ(講師陣)(会場：7号館 201号室)
- 14:15 解散

以上